

## PHRシステム「カルテコ」利用者到大規模アンケート実施 自分の情報は「家族に見せる」が最も多く

人が一生涯の健康・医療情報を自ら管理できるPHR（パーソナルヘルスレコード）システム「カルテコ」を開発・提供するメディカル・データ・ビジョン株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎博之）が、カルテコ利用者にアンケートを実施、健康・医療情報を自分以外の誰に見せているかについて聞いたところ、「家族」が最も多いことが分かりましたので、お知らせします。

このアンケートは2022年10月21日から31日までの11日間、「カルテコ」※利用者様（患者、健診受診者含む）を対象にウェブを通じて実施、回答者数は2219人でした。「カルテコ」は2015年6月にサービスを開始し、「カルテコ」が利用可能な医療機関・健診施設は2022年9月末時点で11拠点です。「カルテコ」をアプリでダウンロードして利用している人を含めると、約4万人が利用しています。

アンケートでは、「ご自身のカルテコをどなたかに見せたことがありますか」との質問を、複数回答で聞いたところ、「なし」と答えた人が69.1%で、「家族」が24.4%、「医師」が6.8%などといった順番になりました（**グラフ上段**）。

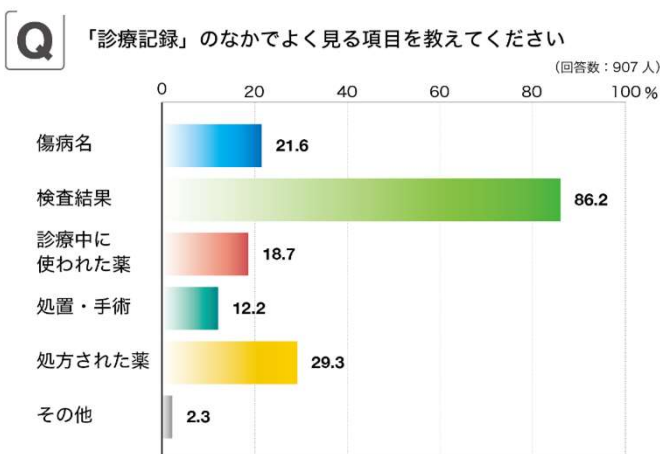
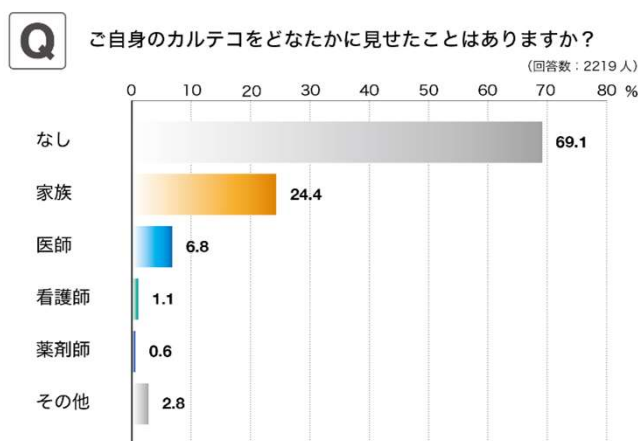
また、この質問に対する回答で、「その他」（2.8%）という選択肢を設けて、自由に記述をしてもらったところ、「保険会社」との回答が多く、それ以外では、「作業療法士」「ケアマネジャー」「企業内の保健師」のほか、「同じ疾患の友人に処方薬について見せた」「勤務先の上司」などといった回答がありました。

### ■ 診療記録の中では「検査結果」がトップ

「カルテコ」は、受診した医療機関や健康診断などの結果を健康・医療情報として、スマートフォンなどでいつでもどこでも確認できるのが特長です。

「カルテコ」の医療情報のカテゴリーにある「診療記録」の中で、どういった項目をよく確認したかを複数回答で聞いたところ、907人が回答しました（**グラフ下段**）。

その結果、トップが「検査結果」で86.2%、続いて「処方された薬」（29.3%）、傷病名（21.6%）となりました。このほか、「カルテコ」の利用者の男女比は、ほぼ一緒で、年代別では、50代が37.7%で一番多く、次いで60代（26.6%）、40代（19.1%）などとなりました。



### 【カルテコの画面（イメージ）】



＜本件に関するお問い合わせ先＞  
 メディカル・データ・ビジョン株式会社 広報：君塚・赤羽・汲田  
 MAIL：pr@mdv.co.jp TEL：03-5283-6911